

DEX 臨床整理・共有メモ

評定者と生活場面を整理 / 公式質問紙ではありません

正規のDEXで得た結果に、具体的な生活情報を添える独自メモです。質問項目や診断用カットオフは含みません。
実施・採点は正規資料に従ってください。

氏名・ID：_____ 実施日：_____ 記録者：_____

01 版・評定者・回答条件

使用版・言語／回答の対象期間／読み上げなどの補助／未回答と理由

本人の回答状況／他者の氏名・続柄・接触頻度・観察する生活場面

02 正規用紙の結果を整理

本人評定	他者評定
合計：_____／80点 正規原票の参照先：	合計：_____／80点 正規原票の参照先：

上欄は20項目版を正式に採点できた場合の転記用。欠損の扱いは正規資料で確認し、未回答を独自に0点にしない。二つの得点は合算しない。

03 最近の出来事を一つ記録

何をしようとしたか／いつ・どこで／実際の行動と結果／情報源

本人が感じたこと／家族が補った工程・声かけ／機会の数と困った回数

04 一致・相違と確認が必要なこと

どの場面の認識が違うか／観察できていない場面／次に誰へ何を確認するか

DEX 臨床整理・共有メモ

評定差から追加観察・支援へ / 以下は標準化された評価尺度ではありません

01 評定差の背景を考える

気づきの程度だけでなく、活動の機会、家族の先回り、観察場面、気分・疲労、理解・記憶などを検討する。差の値だけで診断しない。

考えられる背景／裏づける具体例／まだ分からないこと

02 生活場面で確かめる

観察・支援の条件	本人の行動・結果・必要な援助
本人が大切にしている活動	
試す支援・伝え方・道具	
時間・抜け・促し・負担など	

03 目標と再評価

達成したい行動／本人と家族の役割／次回の確認日・担当

前回からの活動量・環境・支援・体調の変化／評定者の変更

04 共有前のチェック

- ☐ 本人と他者の回答を分け、無理に一致させていない。
- ☐ 合計点だけでなく、具体的な出来事と普段の援助を確認した。
- ☐ 検査課題の成績、気分・疲労、生活観察を必要に応じて照合した。
- ☐ 得点の上下だけで改善・悪化と決めず、生活の変化を記録した。

正規資料：[Gakken BADS検査案内](#) / 参考：McGuire BE, et al. Front Behav Neurosci. 2014;8:352. doi:10.3389/fnbeh.2014.00352

本紙は独自の臨床共有メモです。検査開発者・出版社の監修や承認を意味しません。